



あみださんぞんぶどうみょうおうまがいぶつ
大津市大石富川町の「阿弥陀三尊不動明王磨崖仏」(市指定文化財)を
守り続ける地域住民の方と共に年末の清掃活動に初参加

株式会社 叶 匠寿庵 (かのうしょうじゅあん 本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：芝田 冬樹) は本社である寿長生の郷 (すないのさと) から車で10分ほど離れた大津市指定文化財の「阿弥陀三尊不動明王磨崖仏」(耳だれ不動) の清掃活動を申し出、12月19日(土)に初めて参加いたします。



高さ30m、幅20mの大岩壁に阿弥陀三尊像と不動明王が刻まれています

【日時】 2020年12月19日(土) 9:00~10:30

※雨天の場合は当日8時決定。延期予定日は、次週土日のどちらか。20日には決定します。

【場所】 〒520-2265 滋賀県大津市大石富川町

詳しくはびわ湖大津観光協会 HP をご覧ください。駐車場から約10分参道(山道)を登りますので、歩きやすい靴でお越しください。<https://otsu.or.jp/thingstodo/spot65>

【参加者】 富川町 東方寺檀家 5人、大石観光文化協会 1人、叶 匠寿庵 24人(予定)

■阿弥陀三尊不動明王磨崖仏の管理について

管理者となっているのは富川町の東方寺(寺伝によると天長10年(833年)。弘法大師の開基と伝えられている)。現在はその檀家の皆さんで管理されています。今まで年1~2回の掃除や、その他問題のある場合対応されていますが、近年は少子高齢化が進み、管理が難しくなっているそうです。また日本各地でも問題になっている「ナラ枯れ」による倒木や、樹木が育ち以前は国道から見えた摩崖仏も隠れてしまうなど、様々な課題も出てきています。

[裏面へ続きます→](#)

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社 叶 匠寿庵 秘書広報室 池田典子

TEL: 090-8233-6585(池田携帯)

TEL(本社): 077-546-3477(代)

E-mail: koho@kanou.com (秘書広報室共有)

※取材にお越しいただく際は、事前に秘書広報室までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

■地域の課題に共に取り組む企業として

今までも弊社が本社を置く大石地区のイベントや幼稚園・小学校の課外活動など、協力、協賛他、地域と共に歩むことを考え参加してまいりました。寿長生の郷という里山を活かすために、里山地域研究にも力を入れ現在も行事に参加することで知識を深めております。

今回は、大石観光文化協会 会長の山口さまと富川町にある「阿弥陀三尊不動明王磨崖仏」（耳だれ不動）を守り続ける東方寺の檀家さんに、高齢化による人手不足といった課題をお伺いし、清掃活動参加を申し出たものです。

■「阿弥陀三尊不動明王磨崖仏」（耳だれ不動）について

岩屋山明王寺の遺跡。磨崖仏は大岩壁に阿弥陀如来坐像とその両脇侍菩薩立像をあらわし、向かって左下に不動明王立像が刻み込まれています。俗に「耳だれ不動」とよばれ、耳の病人の信仰を集めています。こちらは弘法大師が長野の勅司から大津に向かわれる際、見事な岩が目につき、この不動さんを刻まれたと伝えられています。この時たまたま大師が耳の痛みがあったので、耳病全治の祈願をこめて旅立たれ、後世にも耳だれに悩む人々がここにお詣りしてご利益を受けているそうです。お礼詣りには錐（きり）一本をお供えして帰ります。（昭和54年発行 『大石のあゆみ』より抜粋：編集「大石のあゆみ」編集委員会）

大津歴史博物館のホームページによると、鎌倉時代の作。

叶 匠壽庵 公式ホームページ : kanou.com

叶 匠壽庵 公式 Facebook : <https://www.facebook.com/kanou.s>

叶 匠壽庵 公式 Instagram : https://www.instagram.com/kanou_shoujuan/

■株式会社 叶 匠壽庵 概要

- (1) 商号 : 株式会社 叶 匠壽庵
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 芝田 冬樹
- (3) 本社所在地 : 滋賀県大津市大石龍門4丁目2-1
- (4) 設立年月 : 1958年9月
- (5) 主な事業の内容 : 和洋菓子の製造・販売、一般飲食業
- (6) 資本金 : 7,980万円